



焼ソバコーナー



お店の前でのくつろぎ



ようようつり

今年の香川福祉ふれあいまつりを行なうに当たり次の三つの目的を持つて活動しました。

一、香川地域の一層の“活性化”の動機づけとなり、又“心のふれあい”的場となる大会にすること。

二、時代を担う子供が多数参加する大会にすること。

三、明るく住み良い地域社会を作ること。

以上の目的を達成するために、今回初めての試みであつた自治会の“宣伝カー”によるまつりの宣伝により視覚に訴える宣伝等の活動でした。又、子供さんを対象にした。“スイカ割り大会”“色合わせ大会”“落書きコーナー”等のイベントもそうでした。明かるく、活気を作つて頂いた出店も延四五店にもなりました。

協力団体をはじめ、関係者の皆様、ご協力本当にありがとうございました。

今年の香川福祉ふれあいまつりを行なうに当たり次の三つの目的を持つて活動しました。

一、香川地域の一層の“活性化”の動機づけとなり、又“心のふれあい”的場となる大会にすること。

二、時代を担う子供が多数参加する大会にすること。

川商興会、祭りばやし、ジャズ講座茅ヶ崎の演奏等各種団体の皆様の御協力の賜物と感謝しています。二日間とも天候に恵まれたこと、婦人会の揃いのゆかたが今年は一段とまつりを盛り上げて下さいました。

参加者数も五日（土）約五百名、六日（日）は約六百名と前年を上まわる賑やかさと活気に満ちたまつりで終了したことにはっと胸を撫で下しました。しかし、華やかな行事の反面には幾多の反省点もあることを承知しておりますが、これも香川のまつりとして定着させるための一里塚と前向きに捉えて行きたいと思います。

文化厚生委員長 黒沼光春

第2回「香川福祉ふれあいまつり」を願りみて



発行者
香川自治会広報委員会
香川の人口 11,506名
男性 5,727名
女性 5,779名
(2000.9.1現在)
印刷所 (有)スエカネ印刷

最後になりましたが、会場周辺にお住いの方々のご理解とご協力を頂きました。ここに厚くお礼申し上げます。

この度出店、ご協力を頂いた団体等名は、次の通りであります。

一、ふれあい委員会
二、神輿保存会

三、香川福祉協議会
四、体育振興会

五、香川青少年育成協議会
六、香川商興会
七、香川寿クラブ
八、ボランティア香川
九、香川婦人会
十、マルエツ茅ヶ崎店
十一、花政（花店）
十二、八百宏（果物等）
十三、深草陶芸教室
十四、野菊の会
十五、山口又雄
十六、渡辺美智子、鹿島千恵子
十七、クラウン香川店

（順不同）



ジャズ演奏



色合わせ大会



すいか割り



香川祭りばやし



盆踊り

◎推進協にも声をかけてほしい。小学生、中学生が協力して大人と一緒に出来るもの、中・高校生がバンドをやりたいの声もありました。

◎花火を上げたらどうか。舞台を作つたらどうか。

◎来年はトイレを設置することを考えてほしい。カラオケ先着20名にしてやつたらどうか。

◎自治会館から第一青少年広場まで暗いので「どうろう」を子供達に作つてもらつて飾つてみたらどうか。

◎子供向けの食べ物も作つてみたいと思います。

◎一週間位前まで郵便局とか銀行にポスターを貼つたらどうか。

◎金券を前日に子供達に渡しておけば人の集まりも違うのではないか。

◎竹とんぼを飛ばせたりするゲームもあつてもいいのではないか。

◎宣伝カーが良かつた。

◎青少年向けのものがほしい。

◎盆踊りの輪が少なかつた。

◎ちょうど人が少なくて少し暗かった。

以上沢山の反省が出ましたが少しでも明かるい、人とのふれあいを考えているのではないでしょうか。茅ヶ崎市長の添田さんも御挨拶にかけつけて頂き「香川の夢」を画いてほしいとの事でした。来年も多勢の参加に期待したいと思います。

反省会

敬大会開催

平成十二年九月十日（日）午前十時より茅ヶ崎農協会館老人福祉センター三階大広間にて盛大に行なわれました。役員、七十才以上総人數二三九名参加され八十八才以上七名に花束が贈呈されました。例年の如く、歌謡ショーには田中直美さんを迎えて下さいました。御協力下さった民生委員、婦人会の皆様、それぞれの役員さんお疲れさまでした。

自治会長の挨拶から始まって、各出店者の反省会が八月十二日（土）午後六時三十分より行なわれました。

○平成十二年八月より新加入セントラルサービス（株）第三町内会二組三香川一〇八八一一ハイツヤマト二〇一號

○平成十二年九月より新加入パブ・スナック「ちっぷいん」TEL八八一二三五七



